

監 査 報 告 書

平成26年5月22日

飯綱町社会福祉協議会

会 長 井 澤 一 夫 様

監 事 大川 説 

監 事 山岸 雅実 

平成25年度飯綱町社会福祉協議会決算監査の結果を下記のとおり報告します。
記

1. 監査の対象

平成25年度飯綱町社会福祉協議会一般会計決算
長野県共同募金会飯綱町支会決算
日本赤十字社飯綱町分区決算

2. 監査の書類

一般会計 : 仕訳日記帳、総勘定元帳、事業収支計算書、貸借対照表、証憑
書類、預金通帳、備品台帳、事業の利用状況、財産目録等
その他会計 : 証憑書類、預金通帳

3. 監査の期日及び場所

平成26年5月20日(火)
デイサービスセンター「ふれあいの園」2階会議室

監査の意見

- 1) 各会計について、予算の執行状況並びに財産の管理状況につき関係書類及び証憑書類を精査した結果、収入支出とも誤りはなく適正に処理され、目的に従って健全に運用されていることを認めます。
- 2) 24年度の大幅な赤字をうけ、厳しい経営状況の中で25年度は6月勤勉手当の支給を停止し、更に基本給与を削減し、資金収支で赤字を出さなかった点は高く評価できます。ただし、介護保険事業は、昨年より収入は増えたものの予算額に大幅に届かず厳しい経営は変わらない状況であります。特に「ふれあいの園」は、ここ数年右肩下がり収入が落ち込んでおり、抜本的な事業改革が必用と考えます。
- 3) 国の第6期介護保険事業計画の骨子が示され、地域ぐるみの高齢者支援が求められてきています。特に要支援者に対する制度が大きく変わろうとしている中で、先を見据えた介護保険事業運営を進めていただきたい。地域福祉事業、介護保険事業、障害支援事業等多様なサービスを展開している飯綱町社会福祉協議会には、地域包括ケアのけん引役として福祉のまちづくりを進めることを期待します。